

2009年8月1日号
(平成21年)

No.92

8-1

特集

平成21年度

私のまちの市長室

主な内容

横手わか杉カップ 8 市職員採用試験ほか 10 11 地域の話題 14 15
情報・いどばたフラザ 16 17 えかおの交差点 18 19 読者の声 22 巧 23

夏本番スイカの収穫最盛期

県内の約8割の生産量を誇るスイカ産地横手。雄物川地域ではシャキッとした触感で糖度の高い『あきた夏丸』の栽培が盛んで、高い市場評価を受けています。今年も天候に恵まれ、生育が順調に推移し糖度、品質ともにどこの産地にも負けないスイカができました。

(写真：館合地区 菊池均さんの圃場)



6月9日 秋田県立衛生看護学院 学生15人参加

市政運営の見直しに向け 市民のみなさんと意見交換

今年度の「私のまちの市長室」を、6月から7月に開催しました。
今回は、「市役所の仕事改革」をメインテーマに、これまでどおりの8地域ごとの住民を対象とした懇談会のほかに、昨年春に秋田市から移転し開学した県立衛生看護学院の学生や県外出身者、子育て世代のお母さん方を対象とした特別版の市長室も実施。さまざまな分野、世代の皆さんから、今後のまちづくりのために市が果たすべき役割や市役所のあるべき姿について、たくさんの意見を聴くことができました。

PART 1 秋田県立衛生看護学院 トークテーマ ～横手に住んでみて～

6月9日、県立衛生看護学院で「横手に住んでみて」をトークテーマに「私のまちの市長室」を開催しました。
出席者は、看護科、保健科、助産科の学生で、いずれも市外出身の15人（うち県外出身者5人）。学校の移転に伴い秋田市から移り住んだ人や、昨年度入学し、横手の冬を経験した人、今年から横手の住民となった人など、それぞれの目線から貴重な意見が出されました。

横手の人には心の温かさを感じる —— 交通面では車がないとかなり不便 ——

司会 ふだんの生活や実習などを通して横手に対してどんな印象を持っていますか。
学生 実習のときに言葉がわからず、患者さんに聞いて教えてもらいました。患者さんもお家族も、とても優しく接してくださる方が多いです。
学生 陽気で優しい人が多いと思います。
学生 アパートを探しているときは言葉が通じなくて苦労しましたが、大家さんが丁寧な手紙をくださったり、引越しの手伝いをしてくださる助かりました。
学生 心の温かさを感じています。朝、散歩をしていると自然にあいさつを交わされていて気持ちがいいです。
市長 秋田市から学校が移転して、都会とのギャップはありませんでしたか。
学生 横手に来る前は秋田市は県庁所在地として発展している感じで、横手は自然が多いというイメージでした。実際に移り住んでみると、雪が多くて冬場の交通手段がないので困りました。
学生 大型店舗や若者向けの施設もあり、生活や買い物の

上での不便はありませんが、私も、雪が降ったときの交通の不便さを感じています。
学生 私は車を持っています。雪は秋田市より丁寧でとてもよいと思います。
学生 車があれば行動範囲が広がりますが、ほとんどは自転車。駅の西側に若い人が行きやすい店が多いので不便を感じています。
司会 自転車で行動することが多いとのことですが、安全面はどうですか。
学生 街中でも街灯がなかったり、お店の明かりが早く消えたりして、夜に怖さを感じるところがあります。
学生 自転車で行くと、意外と道路に凹凸があり危ないと思うことがあります。
学生 夜道では、代行車がスピードを上げて通ったり、反射材を付けずに歩いている人などがいたりして、危険を感じたことがあります。

施設やお店の情報が伝わらない —— 学んだこと活かせる職場があれば ——

司会 皆さんが放課後や休日によく行く場所は。
学生 遊ぶ場所は少ないと思います。運動のできる施設や映画館があるといいですね。
学生 1日余暇を過ごせるところがなく、大型店舗やふろさと村も半日が限度。近くに映画館やカラオケなどがあるば...と思います。
市長 商工会議所で学割の利くお店を紹介する携帯電話サイト『学生びいき』を発信しているはずだが、聞いたことはないですか。も
学生 知りませんでした。も
学生 つとPRしてほしいです。ですが、気軽に走れる場所が近くにないですね。
市長 横手川沿いのジョギングコースや横手市民会館の記念グラウンドがあるが、皆さんに情報が伝わっていないようですね。自由に体を動かせる場所のマップ作りと周知方法を考えないと。
司会 横手の「かまくら」はどうでしたか。
学生 かまくらを一つ管理させてもらったので、観光客や地元の方々と交流できていい

学生自治会に タウン情報誌を寄贈

県立衛生看護学院の学生の皆さんから「まちの情報がわからない」という声があったことを受けて、市からタウン情報誌『月刊アンドナウ』に情報提供をお願いしたところ、横手市の全域マップと情報誌のバックナンバー（最近1年分）が、同学院の学生自治会に寄贈されました。



横手市マップと情報誌のバックナンバーが、アンドナウ編集部（右）から学生自治会の代表者に渡されました。

学生 若いうちは人口の多いところで経験を積んで、その経験を地元に戻って活かされば...と思っています。
学生 私は自分が育ったところに恩返しをしたいという思いがあります。
司会 横手で職に就きたいという希望のある方は。
学生 横手に来て、それほど地域差はないと感じているので、県南で仕事があればいいな...と思います。
市長 皆さんの学校は、市が県に働きかけて横手に設置してもらった経緯があるので、市には皆さんがよりよい学生生活を送れるようにする義務と責任があると感じました。皆さんが話してくれたことを参考に、市民や皆さんが暮らしていきたいと思っています。



これまでどおりの各地域住民を対象とした「私のまちの市長室」は、6月11日から7月15日まで「市役所の仕事改革」をトークテーマに8会場で開催。各地域の地域協議会委員を中心とした参加者の皆さんと、市政運営や市役所の組織体制に対する現状や将来のあるべき姿について、たくさんの方の意見や要望をお聴きすることができました。

■市長の市政報告から

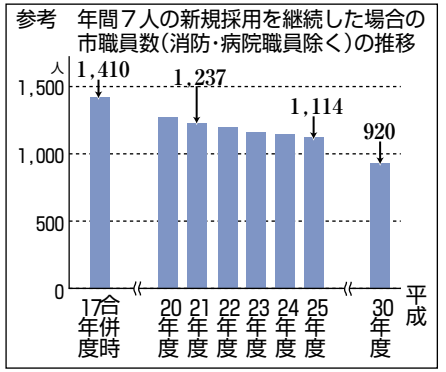
地域局が担うべき役割は何か
——自治区終了後の地域自治のあり方は

各地域では、五十嵐市長が冒頭に市政報告を行い、その中で今回のトークテーマの趣旨を説明しました。そのあらしをお知らせします。

平成21年度は、いろいろな意味で変わり目の年。合併で旧市町村単位に設けた地域自治区の設置期間が今年度で終了し、区長制度も廃止となります。これに伴い、市役所の組織体制も平成22年4月からは大きく変わります。

そこで、来年度以降の地域自治をどう進めていくべきか、またそのためには市役所の組織体制がどうあるべきかを、市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

◆職員数の推移
平成17年の合併時、市の職



員(消防・病院職員を除く)は1,410人でしたが、近隣の同規模自治体を参考に合併15年後800人台を目標に、退職者の補充を抑えることで全体的な職員数を削減していきます。これは、合併後の10年間は地方交付税が有利に算定されるものの、その後徐々に本来の交付額に近づくことから、将来を見据えた財政運営

できるかを市民に説明するべき。

◆職員の配置や資質の向上について

◆職員が現状をきちんと理解し、意識を高めることが必要だ。また、住民も意識を変えていかなければいけない。

◆職員の異動サイクルを短くして、市の全体像を知るようにするべき。

◆分庁方式は非常に効率が悪いため、本庁は早く一本化するべき。そのためには、新庁舎建設も必要ではないか。

◆市役所からボランティア要請されることが増えている。職員は在職中はもちろん、退職後も率先して参加すべき。

◆若い職員の人材育成のため、民間や他自治体に派遣してはどうか。

◆職員による業務改善の提案制度を導入したらどうか。

◆自分の担当業務だけでなく広い視野が必要。

◆地域協議会・地区会議のあり方について

◆地域局のあり方について
◆職員が集約されるのはいいが、地域局の職員が少なくないとサービスの低下が心配。

◆産業振興の担当には、地域のことをよく理解している職員を配置してほしい。

◆広く地域や仕事の内容の分かるスペシャリストの配置が必要になる。

◆職員の異動が多いと地域の住民は困る。地域局には一定程度の地元出身者を維持してほしい。

◆将来的に公民館単位にしてはどうか。

◆今の地域局の体制には無駄が多い。もっと仕事を絞り込むべき。

◆地域局の縮小でさらに職員が減ると、地域が寂しくなる。

◆職員数は減っても、現在の4課体制は維持してほしい。

◆不況で生活保護世帯が増えている。地域局の福祉窓口は存続してもらいたい。

地域協議会の役割の明確化が必要
——業務監査の強化も検討すべき

◆設置目的の説明や活動に対するアドバイスがほしい。

◆地域にもともとある自治組織と地区会議の区域が噛み合わず、活発な活動が難しい。

◆地域協議会は実践を伴わず存在意義が薄い。地区会議との連携のしかたなども含めて見直しが必要。

◆市民の地域協議会に対する認知度が低い。委員を減らし、市全体として議論や提案ができる組織にしてはどうか。

◆地域自治区終了後の地域自治を活発にするためにも、地域協議会は存続させるべき。

◆諮問に対する審議や答申だけでなく、委員自らも提案や地域の課題についての働きかけが必要だ。

◆現状では、地域協議会の役割があいまいで存続する意味を感じない。地域の課題は地区会議から十分に市に伝えられている。

◆地区会議の方が、身近な仕事をしています。活動が活発。

◆増田の各地域センターは住民と職員が一体となって活動している。地域づくりの応援のため、今後も担当職員を配置してほしい。

◆その他市政運営への意見
◆仕事の民間委託や臨時職員

検討する必要があります。

◆地域協議会・地区会議のあり方の検討
地域自治区がなくなり、各区長がいなくなった後の地域自治のあり方も大きな課題です。合併から4年が経過しましたが、地域協議会や地区会議の取り組みには未だ温度差があり、設置の意図や目的が達成されていないのが現状のようです。特に地域協議会が担うべき役割を再検討し、市民と市との協働によるまちづくりにつなげていく必要があると考えています。

■市民の皆さんの意見から

職員の意識の向上が何より大事
——大胆な事業の見直しや民間活用を

各地域のフリートークの中で、市民の皆さんから出された主な意見をご紹介します。

◆職員数の削減について
合併により地域間格差を感じる中で、住民サービスの低下が心配される。

◆権限移譲などで仕事が増える中、この職員数で大丈夫なのか。

◆将来的に、職員の年齢構成

のバランスが悪くなるのが心配される。

◆体調を崩す職員はいないか。

◆新規採用職員が少ない。民間経験のある人材も採用するべきでないか。

◆大幅な職員削減はサービスの低下につながり好ましくない。むしろ、給与の見直しが必要でないか。

◆思い切った事業の廃止や外部委託を行い、市として何が

の雇用でできる仕事もある。

◆小・中学校だけでなく保育所の統合や、指定管理への移行も検討すべき。

◆企業では業務監査の重要性が増している。市でも監査体制を強化すべき。

◆JAや県、国も含めて窓口が重複していて無駄に思う。これらを整理すれば効率的だし、財政支出も抑えられる。

◆同じ用事で地域局を訪れたとき、対応が異なった。合併したからには同じ考えや対応を期待したい。

◆その他市政に対する意見
◆自動車関連をはじめ企業は非常に厳しい。意欲、能力のある若者が仕事に就けるよう支援をお願いしたい。

◆宝くじ助成事業は、地域の活性化につながるいい制度。ぜひ他地域でも有効活用を。

◆地域文化の振興や歴史遺産を活かした観光産業にも、力を入れていただきたい。

◆学校統合を進める上で、地域に対する説明や意見交換の場が不足でなかったか。

会場ごとのフリートークの内容や、その後の対応については市のホームページでお知らせしています。



6月19日、これまで市報の人気コーナー『思えば遠くへ来たもんだ』に登場していただいた、県外出身者の皆さんによる懇談会を開催しました。今年4月1日号までに紹介された42人の皆さんのうち、9人の「思えば…さん」から出席していただき、県外出身者ならではの貴重なご意見を聞くことができました。

いろんな面でPRが足りないのでは—— 職員の顔や仕事が見えてこない

司会 市報に出たことで何か反響はありましたか。

出席者 市役所を通じて同郷の人から連絡をいただきました。勤めに出るまで友達もできなかったので、嫁いできたときにいろんな情報があればよかったなあと思います。

出席者 勤め先や知人から声をかけられて、改めて多くの人が市報を読んでいるんだと実感しました。

司会 子育ての環境はいかがですか。

出席者 環境はいいと思います。子どもの学力も高く、教育の面でも姿勢がしっかりしていると思うし、自然が多いのもいいと思います。

出席者 子育てサークルに誘われて、それまで友達がいなかったの、気持ちが出るようになりました。子育て支援センターや育児サークルがあるこ

とを知らない人もいるようなので、もっとPRした方がいいと思います。

出席者 子どもが病気をすれば休まなければならず、休みが取りにくくて仕事を辞めた方もいます。そういう場合のサポートはありますか。

市長 病児サポートはやってるが、ご存じないということとはPRが足りないということですね。

出席者 正直、小さい子どもがいると就職が難しい状況。育児手当を支給する話もあり

ますが、それよりは多少税金は高くなっても、医療費助成の対象範囲を拡大してもらえれば助かると思います。

司会 市役所について、感じていることはありますか。

出席者 合併して住民サービスが下がったように感じます。除雪も合併前より回数が減っ

出席者 子どもたちが将来も住み続けられるように、就労先などの環境を整えていただきたいと思っています。

出席者 地域がよくなるためには、まずは仕事。お父さんや若い人だけでなく、主婦や高齢者もボランティアでもいいから何かやれることがあればいいなと思っています。

出席者 私は秋田県人を暗い

ているような…。

出席者 市報で予算や職員の異動を掲載してもよくわかりません。仕事の内容が見えてこないし、どういう人がどんな仕事をしているのかを紹介できないものではないか。

出席者 以前住んでいた秋田市に比べると、小さい子どもは預けにくいところがあります。引越してきたのが年度末だったこともあるかもしれないですが、一時保育が満杯で断られました。それと、市の催しがあっても託児の有無が分からず、今まで参加できませんでした。今日は初めて堂々と出席できました。



6月19日(旭ふれあい館) 県外出身者 9人参加

就労やボランティアの環境整備を—— 市としても交流の輪広げていきたい

市長 皆さんは情報は何から得ていますか。市報や新聞ですか。

出席者 それもありますが、スーパーマーケットの掲示板なども利用します。

出席者 スーパーなどはたくさんの方が集まるので、市のお知らせコーナーなどあればいいと思います。

司会 そのほかに暮らしの中で何か感じていることは。

と思ったことはないですが、自殺率が高いという現実があります。そういうイメージではない横手市になってほしいと思います。

出席者 ちょっとした工夫や宣伝で知名度が上がって、元気になると思います。もう少し「これが横手」というインパクトがあるといいです。

市長 皆さんから提案された

「私のまちの市長室」を終えて

合併後、市職員の不祥事が相次いだことを受け、今回の「私のまちの市長室」でも職員の資質向上や再発防止に対して、非常に厳しいご意見がありました。

また、今年度に入ってから、市長あてに次のようなおたよりやメールが市民の方から届いています。

①職員の家族の葬儀に同僚職員が多数参列していた
②勤務時間中に書店に立ち寄る職員を見かけた

これらは、①については業務に支障のないよう職場の内部で調整し、休暇取得の手続きをとった上で火葬に参列した、②は午後から休暇を取得したが、仕事着

のまま書店に立ち寄った、というものであり、手続き上は問題のない行動であることを確認しました。

しかし、公務に身を置く者として、職員は市民の皆さんから疑いの目を向けられるような行動は慎むべきであり、こうしたご指摘があったことは、真摯に受け止めなければなりません。

今回のテーマである「市役所の仕事改革」は、そうした職員の意識改革なくしてはなし得ないものです。職員が自らの立場を理解し、行動を改めることで、市役所の組織力の向上につなげていきたいと思います。

総務企画部長

市政運営の新たな組織づくり全力投球します

「私のまちの市長室」においてくださった市民の皆さんには、お忙しい中でのご出席、またさまざまな角度から貴重なご発言をいただいたことに、改めて感謝を申し上げます。各会場の冒頭でも申し上げましたが、平成21年度から22年度は市の行政運営にとって、また市役所にとって変わり目の時期に当たっていることから、今回のトークテーマを「市役所の仕事改革」とし、聞き役に徹するという趣旨で開催させていただきました。

おかげさまで、出席者の皆さんのご理解もあり、来年春からの大幅な市役所組織の改編や地域自治を推進するための体制づくりなどの上で参考となる、多くの意見や提言をうかがうことができました。また、その将来像を描く上で欠かせない、現状の把握という意味でも、市役所の組織や職員、地域協議会の役割などについて、忌憚のないご意見をいただくことは大きな収穫でありました。

職員が徐々に減る中での市役所の組織改編については、やはり地域局の仕事の範囲と権限をどう考えるかがポイントとなるようであります。地域局に対する市民の皆さんの「思い」を踏まえつつも、効率的で無駄のない行政組織の形を早急に検討してまいります。

また、地域自治区終了後の地域自治については、いま一度、地域協議会の役割や位置づけを明確にし、地区会議との連携をどうとるのかも含めて、お互いの運営方法を整理し、見直しを図らなくてはなりません。

今回の意見交換では、どちらの課題においても職員と市民との関わり方が非常に重要だということを感じました。職員の意識と能力の向上はもちろんですが、市民の共感を得て、本当の意味での『協働のまちづくり』につなげていけるような体制づくりに、全力で取り組んでまいりたいと思います。

横手市長 五十嵐忠悦

栄光 全県制覇し全国大会へ

秋田市の八橋陸上競技場で7月12日、『第25回小学生陸上競技交流大会県予選会』が行われ、男子走り高跳びで増田小6年生の高階皓平さん（増田アスリートクラブ・記録1m40cm）と、女子走り幅跳びで田根森小5年生の小田嶋梓穂さん（田根森チャレンジャーズ・記録4m13cm）が見事、優勝を勝ち取りました。

8月28、29日に神奈川県横浜の日産スタジアムで開催される全国大会に出場する2人は、ともに「自己記録更新と入賞目指して頑張ります」と、力強く語ってくれました。



【陸上】女子走り幅跳び
小田嶋梓穂さん
(田根森小)



【陸上】男子走り高跳び
高階 皓平さん
(増田小)

増田の町並み保存に助成

東日本鉄道財団の『地方文化事業支援』



石川晃事業部長(左)より認証書を受け取る五十嵐市長

増田地区歴史的建造物の整備および保存事業が、東日本鉄道財団の地方文化事業支援を受けることとなり、7月13日に増田ふれあいプラザで認証書の授与が行われました。この事業支援は、地方

文化の振興を目的に、同財団が地域の文化遺産や伝統行事などの保全、継承の取り組みに助成するもの。平成5年から実施され、県内では5件目となります。

今年度の助成金は500万円。内蔵や木造建築を活用して行われている『蔵の日』のイベントや歴史的景観を維持し、活性化の拠点として後世に継承できるよう、内蔵が数多く残る中七日町通り沿いの主屋外観補修に活用されます。

同財団の石川晃事業部長から認証書を受け取った五十嵐市長は「財団のお目になかったことをうれしく思います。増田の歴史的街並みを保存する取り組みを、末永く支援してほしい」とお礼を述べました。

松浦千代松家 主屋及び座敷蔵・旧米蔵 3棟

〔所在地：増田町増田字七日町〕



主屋は通り土間が一直線に裏口まで延びており、使用されている材料、建具まで良質の部材と技術が注ぎ込まれている貴重な建物です。

土蔵造2階建の座敷蔵は明治36年に建てられました。この時期は増田地区の江戸末期から始まる土蔵建築の変遷期では円熟期にあたり大工、左官等の技術も最高水準にあった時期です。



増田感恩講 事務所 1棟

〔所在地：増田町増田字中町〕

木造2階建、外壁は2階から切妻部分をドイツ壁仕上げとし、2階天井には浮き彫りが施された鉄板が用いられています。

近代の良質な建築が多く残る増田地区においても、外観に洋風の意匠を取り入れた建築物は数少なく貴重な建築です。



旧石田理吉家 主屋及び座敷蔵 2棟

〔所在地：増田町増田字中町〕

木造一部3階建てで昭和12年に上棟されました。3階建部分は160mm角の通し柱9本によって支持され、垂直性が強調された外観となっています。

明治14年に上棟された座敷蔵は、板欄間部に松竹梅をモチーフとした透かし彫りも見られ、凝った意匠が施されています。



増田の木造建物3件を新たに指定

横手市指定文化財

市教育委員会は5月27日、新たに3件の木造建物を市指定文化財に指定しました。

これにより、市の指定文化財（国登録有形文化財含む）は、225件（うち国指定6件、県指定40件、市指定147件、国登録32件）となりました。今回新たに指定された文化財の概要は次のとおりです。

7月10日から12日にかけて、全国の各ブロックから選抜した7チームと開催地の雄物川高校の計8チームが参加し、全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会『横手わか杉カップ』が開催されました。

この大会は、秋田わか杉国体を契機に、横手市を『バレーボールのまち』として全国へ発信することを目的に始まったもので、今年で2回目。

連日熱戦が繰り広げられ、会場には延べ5,000人を超える観客や応援団が訪れました。

宇佐美監督率いる雄物川高校は、予選グループを1位で通過。決勝トーナメントでは、準決勝で都城工業（宮崎県）にセットカウント2対1で惜しくも敗れたものの、3位・4位決定戦で東北高校をストレートで下し、見事3位入賞を果たしました。

1市立尼崎と都城工業との決勝戦 2強烈なスパイクをひろう雄物川の佐藤康平主将 3準決勝、雄物川の攻撃が都城工業を襲う 4強豪東亜学園を破り、気合の入る東北の小川貴大主将 5会場前で行われた出場校紹介イベント 6熱戦に沸く雄物川応援団

決勝トーナメント結果

雄物川	優勝 市立尼崎	東亜学園
2 (25-12)	0	2 (25-23)
2 (25-16)		2 (23-25)
		2 (25-23)
深谷		東北
2 (20-25)		2 (25-17)
2 (25-21)	1	2 (25-20)
2 (25-18)		
新潟選抜		宇部商業
2 (27-29)		2 (22-25)
2 (25-17)	1	2 (25-18)
2 (25-20)		2 (25-14)
都城工業		市立尼崎
	0 (19-25)	2 (23-25)
3位・4位決定戦		
雄物川		東北
第3位	2 (25-18)	0
	2 (25-19)	第4位
5位・7位決定戦		
深谷		新潟選抜
第5位	2 (25-14)	0
	2 (25-16)	第7位
東亜学園		宇部商業
第5位	2 (25-22)	0
	2 (25-19)	第7位

強豪校が集う中で
雄物川健闘3位入賞

全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会

横手わか杉カップ2009

会場 横手市雄物川体育館 7.10 (FRI) 12 (SUN)



8月から『保育料助成制度(すこやか子育て支援事業)』が変わります

今年度は市が助成率を上乘せして応援します

- 「すこやか子育て支援事業」は、秋田県が独自に実施している保育料助成制度です。これまでは、県と市町村が対象経費の2分の1ずつを負担することによって、保護者の方々の負担料が軽減されていました。今年度は8月から、対象児童の保育料助成率が下記のとおり変更になります。
- 8月以降の変更点**
 - *平成17年4月2日以降に生まれた1歳以上児は、保育料の2分の1を助成します。(県が所得税課税世帯への助成率を4分の1に引き下げたため、市がこれまでの助成率に上乘せすることにより対象となる助成率を据え置くことにします)
 - *新たに平成21年4月2日以降生まれの0歳児を対象にします。
 - *0歳児を対象に支給している乳児保育料支援金(月額5千円)は、平成21年4月1日以前生まれまでとします。
- 具体例【助成前の保育料が月額3万円の場合】**

対象児童		これまでの保育料	8月からの保育料	(助成割合)	
1歳児から就学前の児童	①	平成18年4月1日以前に生まれた第3子以降の児童	0円 (全額助成)	0円 (全額助成)	県 1/2 市 1/2
	②	平成17年4月2日以降に生まれた児童	15,000円 (2分の1助成)	15,000円 (2分の1助成)	所得税非課税世帯 県 1/4、市 1/4 所得税課税世帯 県 1/8、市 3/8
	③	平成17年4月1日以前に生まれた児童	22,500円 (4分の1助成)	22,500円 (4分の1助成)	県 1/8 市 1/8
0歳児	④	平成21年4月2日以降に生まれた児童	30,000円 (助成なし)	15,000円 (2分の1助成)	所得税非課税世帯 県 1/4、市 1/4 所得税課税世帯 県 1/8、市 3/8

- 留意点**
 - 所得税の課税・非課税は国の認可保育所徴収金基準額表の区分によります。(第3階層以下が非課税世帯／第4階層以上が課税世帯)
 - 所得制限基準額は現行どおりです。(県の乳幼児福祉医療制度と同じ)
- 問合せ** 市福祉環境部子育て支援課(大森庁舎内) ☎35-2133



平成22年度介護サービス事業者を公募します

- 市では、第4期介護保険事業計画・高齢者福祉計画に基づき、認知症やひとり暮らしの介護を必要とする高齢者の方などが住み慣れた地域での生活が続けられるように、地域密着型サービスの整備を進めています。
- 詳細は、市のホームページに掲載している『平成22年度横手市介護サービス事業者公募要項』をご覧ください。
- ◆受付期間** 10月1日(木)～9日(金)
 - ◆対象** 平成22年度に地域密着型サービスの事業を検討している事業者等
 - ◆問合せ** 市福祉環境部高齢ふれあい課(大森庁舎内) ☎35-2134、☎26-2118
E-mail:korei@city.yokote.lg.jp

- ・市県民税2期
 - ・国民健康保険税2期
 - ・介護保険料2期
 - ・後期高齢者医療保険料2期
- ※年金天引でないもの

◆納期限は8月31日です◆

納期限までの納付をお願いします。
市財務部納税課(横手庁舎) ☎32-2518

児童扶養手当等を受給している皆さんへ

- 児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している方は、毎年8月中旬に所得額と受給資格を確認するため、審査を受ける必要があります。手当を受給している方には、市から通知書を送付していますので、内容を確認し『現況届』の手続きを忘れずに行ってください。
- 受給して5年以上経過した方には『一部支給停止適用除外事由届出書』も同封していますので、必要書類とともに提出してください。提出されないと受給資格がなくなり、認定請求が出来なくなる場合がありますのでご注意ください。

児童扶養手当の不正受給は絶対にダメ

- 申告内容を偽って手当を受給した場合、児童扶養手当法に基づいてお支払いした手当の全額を返還していただきます。
- また、3年以下の懲役か、30万円以下の罰金に処せられることがありますので、受給資格に変更があった場合は、速やかに手続きをしてください。

- ◆問合せ** 市福祉環境部子育て支援課(大森庁舎内) ☎35-2133、または各地域局福祉担当課

平成22年4月採用予定 横手市職員採用試験実施のお知らせ【職務経験者】

- 一般事務職**
民間企業での実務経験があり行動力のある方を求めます！
- ◆試験区分および採用予定人数**
職務経験者 若干名
- ◆受験資格**
 - 昭和52年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた方で、民間企業等において下記のいずれかの職務経験が通算5年以上ある方
 - ①金融機関や企業の財務部門等における実務経験／財務諸表を通じた財務分析・経営改善・会計監査
 - ②企業のシステム関連部門等における実務経験／システム開発・運用、システム運用会社への指導
- ◆採用予定年月日** 平成22年4月1日

市民主体の活動を応援します！

平成21年度『みんなが主役のまちづくり活動補助金』の後期受け付けを開始します

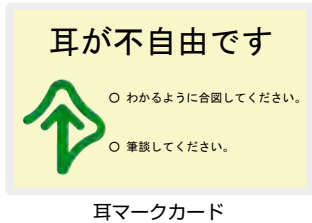
- 市民の皆さんが主体的に行うまちづくり活動を支援するため『みんなが主役のまちづくり活動補助金』の申し込みを受け付けます。ぜひご活用いただき、魅力あるまちづくりにご協力ください。
- ◆目的**
市民活動を元気づけ、地域の活性化を図るための主体的なまちづくり活動を応援します。
- ◆補助対象者**
市内の団体等で、新規の活動や既に取り組んでいる活動を拡充しようとする場合に補助金を交付します。
- ◆補助対象経費**
事業費が20万円以上の事業に要する経費としますが、団体等の運営経費、食糧費に相当する経費、その他適当でないと認められる経費は、補助対象外とします。
- ◆補助金額**
 - ①補助率 補助対象経費の2分の1以内

- ②限度額 事業1件につき50万円を上限に予算範囲内※継続事業の場合は、交付期間を原則3年とします
- ◆補助金の決定方法**
書類審査・ヒアリングにより、補助金交付の適否および予算の範囲内で補助額を決定します。
- ◆受付期間**
8月3日(月)～31日(月)
※原則として10月から翌年3月まで実施分となります
- ◆申込方法**
市経営企画課、または各地域局地域振興課で配布している要綱をご覧のうえ、申請用紙に記入して提出してください。要綱、申請用紙は市のホームページからもダウンロードできます。
- ◆問合せ**
市総務企画部経営企画課(本庁南庁舎内) ☎35-2164
ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp/>

『耳マークカード』をご利用ください

- 『耳マーク』は、聴覚に障がいのある方が、耳が聞こえないことで誤解されたり、耳が不自由なことを自己表示する必要があることなどから考案されたものです。
- 耳マークカードを配布をしています**
日常生活をおくる上で「耳が聞こえない・聞こえにくい」といった耳の不自由な方にもこのカードを配布しています。希望される方は、各地域局福祉担当課までお越しください。
- ◆問合せ** 市福祉環境部社会福祉課(大雄庁舎内) ☎35-2132、または各地域局福祉担当課

- 公共機関や医療機関を利用する際に、窓口で提示するなどしてご活用ください。
- カードを提示された場合は、はっきり口元を見せてゆっくりと話したり、筆談をするなどの対応のご協力をお願いします。
- ※耳マークカードは身体障害者手帳の代わりにはなりませんので、お間違えないようにご注意ください。



～明るく楽しい子育てと子どもたちの
すこやかな成長を応援します～

子育て

情報局

子育て支援課 ☎ 355-2133

ねっと会員通信

市内の子育て支援サークルや団体によるネットワーク会員の
方からのお便りコーナーです。

「子どもの時間を大切に！」

大人が一見、ムダな・余計な・邪魔な・わざわざし
なくていい、と思うようなことを真剣にやるのが子
どもです！自分の子ども時代を忘れてしまった大人は、
そんな子どもの姿を理解できないようです。子どもが
子どもらしく生きることができる『子ども時代』を、
大人が十分に保障する社会を作らなければ次世代育成
は叶わないのではないのでしょうか。

おやこ劇場では、親と子が共に育ち合うための鑑賞・
遊び・体験の場を地域に作っています。8月には「子
どもの音楽会」を開催し、10月の「こどもまつり」で
は恒例のふろしき市(※)を行います。また、1月の
「子どもの芸術体験ひろば」では、待望のアフタフ・
パーバン(NPO法人)による、忍者ごっこ、など、
子どもの時間を大切に考えた活動を
計画しています。この場を利用して
あなたの子育てを豊かにしてみま
せんか！※子どもたちのフリーマーケット

横手おやこ劇場 齊藤

今日から始める健康習慣！
「1日1個、ウメボシを食べる」

最近、日本の伝統的な食べ物のよさが見直しさ
れています。数ある日本の伝統食品の中でも、代
表といえるのが『ウメボシ』。

ウメボシの持つクエン酸は疲労回復に素晴らし
い効果があるうえ、体内で糖分・たんぱく質・脂
肪などが分解され熱エネルギーになるプロセスに
おいても、大きな役割を果たしてくれることが分
かっています。

ウメボシの種類もさまざま。あまり酸っぱく
ないものもありますので、お好みの味のウメボシを
探してみたいはいかがでしょうか。

「1日1個、ウメボシを食べて、
ウメボシパワーで暑い夏を乗り切りましょう！」

めざせ！B級グルメ日本一！！

B級ご当地グルメの祭典！
B-1グランプリ
YOKOTE 2009.9.19-20

横手やきそば、ナンバーワン！
特典付きの食事チケットの販売を開始！！

◆食事チケット(前売券)を発売します！

B-1グランプリ当日は、全会場で共通の食事チケッ
トを利用していただきますが、「絶対に食べたい料理が
ある」「当日の混雑を避けたい」という方にお勧めの、
前売券が8月1日より全国のサンクス・サークルKで発
売されます。

■発 売 日 8月1日(土)から
■販売時間 午前7時～午後11時30分
※8月1日は午前10時から発売

■購入方法 Pコード：615-650
全国のサンクス・サークルK店内に設置されている
『カルワザステーション』にて購入できます。

■料 金 1枚・1,000円
■購入特典

前売券を購入の方に限り、1,000円に付き1食分の
「プレミアム予約券」がつきます。プレミアム予約
券では、事前に食べたい料理を予約することができ
ます。人気料理を絶対に食べたい方は、ぜひご購入
ください！
※料理によって数に限りがありますので、ご了承く
ださい。

前売券

1 全国のサークルKサンクスで
前売券を購入(8/1～1,000円単位) プレミアム
予約券付き

2 食べたい料理を予約(プレミアム予約)
できちゃう!!(品物によって数量限定!!
なくなったらごめんない!!)

3 9月19日・20日まで
あたためる(笑)

4 当日、食事チケット売場で
食事チケットに引換え!!

当日券

1 まずは食事チケット売場に
並びます。

2 食事チケットを
GETしましょう!!

B-1グランプリ開催日

1 食べたいB級グルメ
を選びテントに並びます。

2 料理を
受け取り
「いただき
ま〜す!」

3 おいしかった
B級グルメに
割りばしで投票!!

4 余った食事チケットは
B-1グランプリ以外の
A-1・C-1飲食ブース
でも使えます。

ボランティア募集

イベントのボランティアスタッフを募集します。
一緒にB-1グランプリを盛り上げましょう！

■日 時 平成21年9月19日(土)・20日(日)、
午前9時～午後5時

■場 所 中心市街地会場(横手地域局前)、
秋田ふるさと村会場

■その他 記念品と各日の昼食を準備します

◆問合せ B-1グランプリin横手実行委員会事務局(横手商工会議所内) 高橋・大友 ☎0182-32-1170

市長です
こんにちは

横手市長 五十嵐 忠悦

○7/10：大豆「丸ごと加工技術」
研修会(本庁南庁舎)

5月に企業訪問し、6月1日の
本欄で紹介した四日市市のミナミ
産業株式会社・南川社長をお招き
し、大豆を丸ごと加工する特殊技
術の研修会を開いた。こうした最
新技術が、大豆生産者をはじめ、
加工、販売、調理など各分野に携
わる方々のヒントとなれば、との
思いから実施したものだ。約30人
の参加者からは、その技術の活用
方法に多くの質問が出され、関心
の高さがうかがえうれしく思った。
同じ農産物でも、加工のしかたで
付加価値は大きく変わる。横手の
産品が、消費者から、価値あるも
のとして受け入れられるかどう
か。お客様の視線を意識しながら、
「横手産」を創出していくような
仕掛けづくりをしていきたい。

○7/10～12：横手わか杉カップ
(雄物川体育館)

今年も全国から強豪校を招き、
全国ブロック選抜バレーボール大

会「横手わか杉カップ」が開催さ
れた。インターハイを目前に控え、
どの試合も緊迫した熱戦が続き、
観戦者の目を大いに楽しませた。
地元・雄物川高校は予選リーグを
1位で通過した後、決勝トーナメ
ント準決勝で敗れたが、3位決定
戦で東北高校を破り、次につな
がるいい経験になったと思う。また、
3日間にわたり、選手、監督、役
員など多くの関係者を温かく迎え、
おもてなしいただいた雄物川地域
をはじめとする地元の皆さんのご
協力にも、感謝を申し上げます。
雄物川高校の頑張り、地域の
皆さんのおもてなしの心が、横手
を「バレーボールのまち」として
全国に発信できる原動力となっ
ている。この地域が持つ独自の地域
力をさらに磨き、確かなものにし
ていくことが、横手の元気につな
がるものと信じている。

昨年の4位から順位を一つ上げた雄物川
高校。この経験を活かし、インターハイ
などでも活躍することを期待します。

私たち、チーム・プラスY

食と農からのまちづくり

食と農からのまちづくりプロジェクト
市マーケティング推進課 ☎45-5537
http://www.syoku-yokote.com/

6月から市民総参加による地産地消の取り組みとしてスタートした「食と農」
チーム・プラスYプロジェクトには、続々と参加の『宣言』が届いています。
その中から、ユニークな『宣言』を市報で紹介しますので、これから参加を考えている方はぜひ参考にしてください。

「保育園の畑に野菜を植えて、収穫した後、給食で調理してもらいおいしく食べます!!」【たいゆう保育園】
「YOKOTEのYOI味YOI子をつくる～YOKOTE産をYOKU食べすくすくYOI子に育ちます」【明照保育園】
「横手産の食材を活用した地域活性化につながるメニューの研究をします」【増田高校農業クラブ】
「J-GAPで安全なりんごを生産します。全国に増田りんごをPRします」【増田出荷会】
「横手産の野菜・果物をお店でお客様に提供します!」【マルシメスーパーモラルラッキー】
「横手の産直コーナーを作り応援します」【スーパーマーケットよねや】

横手市民
「食のアカデミー」
「地産地消料理講習会」
8月期 受講者募集

市が推し進める地産地消の
取り組みや「食と農からのま
ちづくり」への理解を深めて
もらうために、「横手市民「食
のアカデミー」地産地消料理
講習会」を開講します。

◆テーマ／いろいろの夏
横手の夏野菜で、さっぱり
ランチ

◆日時／8月19日(水)午前11
時～午後1時30分

◆場所／大雄ふれあいホー
ル内「食のアカデミー」

◆定員／先着20人

◆参加費／1人500円(材
料費として)

◆申込開始／8月5日(水)午
前9時

◆申込み／市産業経済部マ
ーケティング推進課 ☎45・
5537

広げよう
地産地消の輪

地域のつながりが地域を守る

■福祉・医療・介護連携フォーラム 『ふれあい・支えあいネットワークをめざして』

7月10日、横手フレンズ連絡会(中村昭一実行委員長)主催による福祉・医療・介護の連携について考えるフォーラムがかまくら館で行われ、約160人が参加しました。

横手フレンズ連絡会とは、温かい地域社会や新しいふれあい社会づくりを目指す(財)さわやか福祉財団の事業に賛同し、横手市内の福祉団体やNPOなどが地域ネットワークづくりの推進を目指して発足させたものです。

始めに、さわやか福祉財団の安部博氏による基調講演が行われ、「老いは何かを失うと同時にかけがえのない何かを手に入れることでもある。それに気づくことができれば、老いや死は決して否定的なものではない」と説きました。



基調講演を行う安部博氏



(上)ソテーに添えるソース作りは、炒めた夏野菜に加える無添加のシシリアンルージュペーストが味の決め手です。
(右)この日の献立は、ソテーとスープに菅さんお手製のトマトの寒天入りゼリーが添えられ、涼味感も満点でした。



各分野の代表者によるパネルディスカッションの様子

連絡会の活動報告や実践紹介に続いて行われたパネルディスカッションでは、西成忍氏(横手市医師会会長)が実効性のあるネットワーク構築の必要性や町内会など小さな単位でのつながりの重要性を提言。コーディネーターを務めた千田謙蔵氏(NPO法人横手ひらかNPOセンター理事長)が「私たちがつなぎとなり、地域にネットワークを広げていきましょう」と会をまとめました。

地域とは何か、私たちにできることは何か。その地域に合った活動や連携のあり方が今問われています。

旬の横手産トマトを上手に活用

■食のアカデミー地産地消料理講習会(大雄)

『食のアカデミー』の地産地消料理講習会が市民向けに開講。7月15日に大雄ふれあいホールで1回目の講習会が行われ、市内の女性24人が受講しました。

今回の食材は、調理用トマトのシシリアンルージュ。煮込んで裏ごししただけの無添加のトマトペーストを使った『鶏肉のソテー・夏野菜のトマトソース添え』と『トマト入りふわふわ卵スープ』などが紹介されました。講師を務めた『食のプロデューサー・菅さんは、長年の学校栄養士の経験をもとに、調理方法だけでなく、この季節に不足しがちな栄養素の取り方や、野菜嫌いな子どもも食べられる野菜の食べ方などをアドバイスしていました。

『食と農からのまちづくり』の一環で、横手産食材の活用方法を研究し、それを広く普及することをめざして、この春から活動を始めた『食のアカデミー』では、今後も月1回のペースで旬の食材を活かす講習会を開く予定です。皆さんも参加してみたいはいかがですか。

恒久平和を誓い黙とう

■平成21年 横手市戦没者追悼式

7月8日、横手市民会館において『横手市戦没者追悼式』がしめやかにとり行われました。式には、遺族や関係者約400人が参列。参列者全員で黙とうをささげ、横手市の戦没者の冥福を祈りました。

荘厳な雰囲気の中、五十嵐市長が「世界ではいまだに核兵器の脅威がある。先人たちが味わった幾多の悲しみや苦しみを繰り返すことのないよう、平和の尊さを世界中が強く感じ続けるための行動をしていかなければならない。これから生まれてくる子どもたちが、自然あふれる横手で心豊かに暮らせるよう、市民と手をたずさえて全力を尽くしていきたい」と式辞を述べ、参列者による献花が行われました。

その後、雄物川地域在住の原一雅さんが戦中・戦後の体験談を発表。「戦争で父を亡くし、母が手間取りの農作業の合間に行商をしながら私た



自らの体験を語る原さん



黙とうをささげた後、式辞を述べる五十嵐市長

ち兄妹3人を育ててくれた。子どもには分からない大きな不安があったことだろう。孫やひ孫の顔を見せられたことがせめてもの親孝行だった」と語り、今は亡き母への感謝の言葉を述べました。

最後に、よこて女声コーラスのみなさんが追悼歌を斉唱。遺族や関係者は、戦没者への追悼の意を胸に平和への思いを新たにしていました。



水と洗濯のりに食紅を混ぜて作るスライムコーナーに並び子どもたち(左)

子どもも大人も大はしゃぎ！

■あさくら館で『水であそぼう』(横手)

7月4日、水を使った実験遊びを楽しむ『水であそぼう』という催しが、市教育委員会と横手市子ども会育成連合会の主催で開催され、小学生とその家族など合わせて333人が参加しました。

特に人気のあったスライムは、小学生を持つ親の世代も幼い頃に夢中になった遊びの一つ。ひんやりとしてネバネバ伸びるスライムの感触に子どもも大人も大はしゃぎ。

その他にも、発砲性の入浴剤を入れて遊ぶミニロケットやシャボン玉などのコーナーがあり「家でもやってみよう！」と親子そろって目をキラキラと輝かせていました。

田楽灯ろうコンクール (大森)



後三年の合戦で源義家が金沢柵との距離を測るために剣花山の山頂へ灯ろうを掲げたのが由来とされている田楽灯ろう。7月19日、その田楽灯ろうコンクールが開催され、大森小の児童を中心に約130人が参加。思い思いに描いた灯ろうを手にした子どもたちは大森太鼓のお囃子を先頭に、およそ2キロを練り歩きました。

手作りの灯籠のもと奉納盆おどり (増田)



二本杉と貞治碑前で7月5日、増田盆おどり保存会と増小児童らによる奉納盆おどりが行われました。増田の盆おどりは、今からおよそ650年前の増田城築城の際に、城主が城の堅固を願って愛娘と子牛を生き埋めにした悲話にまつまり念仏踊として始められました。この日は手作りの灯籠に火がともされ幻想的な雰囲気のもと、神事に続き、供養の思いを込めて踊りが奉納されました。

秋田みちのくチャリティーラン&ウォーク大会(横手)



会場:グリーンスタジアム横手周辺

7月4、5日、参加者がランニングなどの走行距離に相当する金額(1キロ当たり5円)を障がいを持つ子どもなどへの義援金として寄付する大会が開催され、約120人が参加しました。大会は24時間・12時間・6時間の部で行われ、仮装ランナーが会場を盛り上げるなど、和気あいあいとしたイベントとなりました。

横手地区交通安全協会に東北管区表彰



7月2日、日ごろの交通安全活動にかかる業績が評価され、横手地区交通安全協会(藤沢久男会長:写真左)が東北管区警察局長および東北交通安全協会長の連名表彰を受けました。大きな事故を防ぐのは、ひとりひとりの小さな心がけ。これからも、同協会の地道な活動が交通事故のないまちを支えていきます。

いどばたプラザ

idobata plaza

「いどばたプラザ」は、市民団体やNPOなど行政以外からのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものをお寄せください。なお、内容や情報量などによって、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

ナンの館 月例市民将棋大会
●日時／8月2日(日)午前10時～ ●場所／軽食喫茶ナンの館(十文字町梨木バイパス通り) ●参加費／1,000円(昼食付き) ●問合せ／佐藤さん ☎090-3365-2720

南部エリア 各種イベント案内
【赤川玲子氏の和紙・ちぎり絵展】
●期間／8月5日(水)～23日(日) ●入場料／無料
【えびだんご&夏野菜のファルシー(詰め物)料理教室】
●日時／8月29日(土)午前9時50分～ ●参加費／1,000円
●定員／20人 ●持ち物／エプロン、筆記用具 ●申込期限／8月22日(土) ●申込み／南部エリア ☎26-3880

歌の好きな人集まれ ～思いつき歌声喫茶～
●日時／8月6日(木)午後7時開演(6時30分開場) ●場所／レストラン煉瓦屋(寿町) ●参加費／1,000円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

みんなでキャンプ参加者募集！
家族でキャンプを楽しみませんか。夜には天体ドームで星座観察も行います。星座観察だけの参加も大歓迎。
●開催日／8月29日(土)～30日(日) ●場所／保呂羽山少年自然の家 ●対象／家族等30名程度※定員になりしだい締切 ●申込み／保呂羽山少年自然の家 ☎26-6011

第3回『水車そば&渓流まつり』
さあ、夏本番です。思い出づくりに自然とふれあおう。
●日時／8月14日(金)午前10時～12時 ●場所／ゆったり村(山内三又) ●内容／自然体験、イワナのつかみ取り(子ども500円)、水車そば等 ●問合せ／麓友会 ☎53-5021

『よこて送り盆まつり』橋上栈敷席を追加販売

8月16日に開催される『よこて送り盆まつり』。迫力ある屋形舟のぶつけ合いを間近で見ることのできる蛇の崎橋上栈敷席を、まつり当日に販売します。大人3人が座れる縁台です。ぜひ栈敷席でご堪能ください。

◆販売開始／8月16日(日)、午後5時～、栈敷席の入場は午後6時～、事前予約は受付けません
◆販売場所／蛇の崎橋上流側歩道の受付(橋の両たもと)
◆価格／1人、1,000円
◆注意事項／栈敷内は禁酒、カメラの三脚の持込禁止
◆問合せ／(社)横手市観光協会 ☎33-7111

2009『平和の鐘(かね・おと)を鳴らそう』集会
終戦記念日に世界の平和、夢、希望の願いを込め、皆さんの手で鐘を鳴らしてみませんか。
●日時／8月15日(土)正午 ●場所／西法寺(平鹿町上吉田) ●問合せ／横手ユネスコ協会 ☎32-9683

とっぴんぱらりのプー 第97回昔語りの会
8月の『夏語り』は秋田ふるさと村で開催します。
●日時／8月15日(土)午前11時～、午後1時30分～、午後3時～の3回 ●問合せ／尾形さん ☎32-0630

送り盆まつりに浴衣で“ぶらっと”出かけてみませんか
着付けのお手伝いや浴衣の貸出を行います。予約なしで結構ですのでお越しください。
●日時／8月15日(土)午後4時～7時 ●場所／かまくら館4階 ●費用／着付け無料、貸出一着500円 ●問合せ／高橋さん ☎32-2949

横手ばら会 栽培技術講習会『秋に花を咲かせる夏の手入れ』
●日時／8月16日(日)午前9時30分～ ●場所／横手南中学校ばら花壇 ●参加費／無料 ●持ち物／せん定はさみ、軍手 ●問合せ／横手ばら会 藤本さん ☎32-6177

自然を愛する皆さんの集い
●日時／8月16日(日)午後1時開演(12時30分開場) ●場所／レストラン煉瓦屋(寿町) ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

横手読書会 8月例会
●日時／8月21日(金)午後2時～ ●場所／女性センター ●演題／ひとつの『詩』ができるまで ●講師／宮野榮子氏 ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

募 集 平成22年度『秋田育英奨学生』を募集します
◆対象者／平成22年度に大学、短期大学へ進学予定の方
◆募集期限／8月21日(金)
◆申込み／秋田県育英会 ☎018-867-2311

募 集 横手城展望台に写真を飾ってみませんか
◆要件／①横手で撮影した写真(人・花風景等)一人2点まで
②額に入った写真であること
◆応募締切／8月28日(金)
◆申込み／横手城展望台 ☎32-1096 ※受付時間 午前9時～午後4時30分

募 集 『読書に関する作品コンクール』作品募集
◆応募資格／市内に在住、在学、在勤する方
◆募集作品／『文章部門』読書感想文・エッセー・書評等『短文部門』読書に関する標語・短歌・短詩等『絵画部門』読書感想画・ポスター・絵手紙等
◆募集点数／各部門一人1点
◆応募規定／①オリジナルで未発表の作品②入賞・入選作品

募 集 よこて軽トラ市出店者募集
『きてたんシエひらかまつり』会場で農産物・加工品、商工業品を軽トラの荷台を使って販売する『軽トラ市』を開催します。
●日時／8月29日(土)午後3時～6時
◆場所／平鹿生涯学習センター駐車場(出店料無料)

講 座 エコな料理教室
光熱水費を抑える技を学びます。
●日時／9月5日(土)午前10時～正午
◆場所／横手中央公民館
◆対象／市内在住の成人男女 ※先着15人(託児あり)
◆参加費／500円
◆申込開始／8月4日(火)午前9時から
◆申込み／横手中央公民館 ☎32-3137

お 知 山内地域直売所『お盆セール』
『道の駅さんない』農産物、日時／8月11日(火)・12日(水)、午前9時～午後7時
◆問合せ／☎56-1600
『あいの湯泉直売所』山菜恵ちゃん、日時／8月12日(水)・13日(木)、午前8時～午後5時(13日は午後3時まで)
◆問合せ／☎53-2710

催 し 秋田大学横手分校『開設記念市民講演会』
『学長職の一年、変わろう秋田大学、変えよう秋田大学』と題し吉村昇学長が講演します。皆さんご参加ください。
●日時／8月5日(水)午後2時～3時
◆場所／市役所本庁南庁舎講堂
◆問合せ／市総務企画部市長公室 ☎35-2189

講 座 ひとより親家庭の方対象 介護員養成研修(2級課程)
【期間】『講義』9月・10月の土日
【実習】11月2日・12月22日の平日4、5日間(定員30人)
◆場所／秋田県ひとり親家庭就業・自立支援センターほか
◆受講料／6,800円
◆申込期限／8月24日(月)
◆日時／9月9日(水)・11日(金)・14日(月)・16日(水)・18日(金)の全5回、午前9時～午後4時
◆場所／市平鹿庁舎(定員10人)
◆受講料／無料(テキスト代別)
◆申込期限／8月31日(月)
◆申込み／市福祉環境部子育て支援課 ☎35-2133

募 集 朝倉公民館主催『あいあい☆広場』参加募集
大きな紙に思いっきり水族館とお花畑の絵を描いてみませんか。
●日時／8月25日(火)午前10時～正午
◆場所／あさくら館
◆対象／市内在住の就園前の子どもと保護者※先着15組
◆参加費／1組500円
◆申込期間／8月3日(月)～7日(金)
◆申込み／あさくら館 ☎35-2138

講 座 セカンドライフセミナー
健康保険、年金、税金等退職後に必要な情報セミナーを開催。
●日時／9月3日(木)午後1時30分～5時
◆場所／かまくら館5階
◆対象／定年等退職予定の方と配偶者、定員30人(無料)
◆申込期限／8月26日(水)
◆問合せ／秋田県雇用開発協会 ☎018-863-4805

情報

information

の著作権は主催者に帰属
◆応募締切／11月6日(金)
◆問合せ／雄物川図書館 ☎22-2300 (募集要項は各地域の図書館にあります)

◆申込方法／出店申込書に記入のうえファクスまたは郵送
◆申込期限／8月19日(水)申込台数15台になりしだい終了
◆申込み／市産業経済部マーケティング推進課 ☎45-5537 ☎45-5562

お 知 『魅力あるお店づくり』を支援します
中小事業者等を対象に、魅力ある店舗づくりを支援します。
◆対象経費／店舗の新築、改装、設備に係る費用など
◆補助率／対象経費の2分の1以内(上限50万円)
◆申込期限／8月31日(月)
◆問合せ／市産業経済部商工労働課 ☎45-5516





図書館ホームページ（利用案内・蔵書検索・予約など）
http://www.city.yokote.lg.jp/kakuka/toshokan/library_introduction.jsp
■問合せ 雄物川(中央)図書館 ☎22-2300 または最寄りの図書館まで

●今月の一冊

自転車日和 vol.12

まだまだこれから！自転車とはじめるもっと楽しい生活／辰巳出版

自転車は軽快である。その爽快感、その自在性。徒歩では得られぬ速度域。そして車とは比べるべくもない経済性。ガソリン高騰の時は自転車を利用する方が増えましたよね。本書には通勤距離5kmの方のための自転車というページがありまして、私などは大いにそそられました。暑い季節ではありますが、自転車で得られる天然の風はクーラーなんかより快いし、大いにエコだと思いませんか？何よりも自分で作り出した風です。 【十文字図書館】



●新着図書の紹介

一般向け

ヴァチカンの謎と真実 知られざる歴史ミステリー／齋藤かおる〔森〕
人生を劇的に変える東国原式勉強法／東国原英夫〔平・十〕
グリーン・ニューディール／寺島実郎〔平〕
思い出の写真整理・保存・修復・活用法／瀬川陣市〔増〕
ボロを着た王子様／村崎太郎〔雄〕
筆談ホステス／斉藤里恵〔横〕

児童向け・絵本

たべることはつながること／パトリシア・ローバー〔横・森〕
ぼくちんに、マツイヒデキ!?／広岡勲〔横・増・雄〕
うさこちゃんときゃらめる／ディック・ブルーナ〔平〕

●夏休み上映会（雄物川図書館）

8月22日までの毎週金・土曜日、午後2時から、『ブタがいた教室』『釣りキチ三平(アニメ)』等を上映します。内容等詳しくは雄物川図書館まで。 ☎22-2300

●定例おはなし会（会場は各図書館）

- ・8月9日(日)午前10時30分／雄物川
- ・8月22日(土)午後2時／増田

●サマータイム実施中（～8月24日）

夏休み期間中、横手・増田・平鹿・雄物川の各図書館では通常より30分早い9時30分に開館しています。
※横手図書館／8月13日は午後5時30分に閉館します。



ビーチバレーボール
サークル(平鹿)

浅舞婦人会 ビーチバレーボールクラブ



浅舞婦人会が健康づくりのために開催した、8人制ビーチバレーボール教室がきっかけで、平成4年に結成された浅舞婦人会ビーチバレーボールクラブ。50代～70代の女性21名が所属し、コーチの指導のもと、毎週水曜日の午後1時から3時まで、平鹿体育館で練習に励んでいます。

8人制ビーチバレーボールは一度に多くの方が参加でき、軽く柔らかいボールを使用するので長くラリーが続くことが特徴。皆で声を掛け合いボールをつなげ、楽しく練習しています。

「笑って汗を流すことが楽しくて、参加しています。平鹿地域で毎年行われる大会で、上位に入れるように頑張っています」と話す会員の皆さん。会長の佐野さんは「明るく元気な仲間が毎年増えています。皆さん一緒にいい汗を流してみませんか」と話してくれました。

◆問合せ 佐野さん ☎24-2266

「小学生の頃からお花屋さんか保育士さんになるのが夢でした」と言う麻衣さんは、見事に夢を叶えて、現在はよこてシティホールのお花屋さん。「人のそばにはいつも花があります。お客様の気持ちを大切に、麻衣ペースで頑張っていきたいです」と、人見知りだったとは思えないほど、しっかりとした口調で語ってくれました。

取材をさせていただいた日はちょうど七夕。よこてシティホールの入り口には社員のみなさんが作った七夕飾りがあり、その中で『ずーっと笑顔でいられますように』という彼女の願いが込められた短冊がひときわ輝いていました。

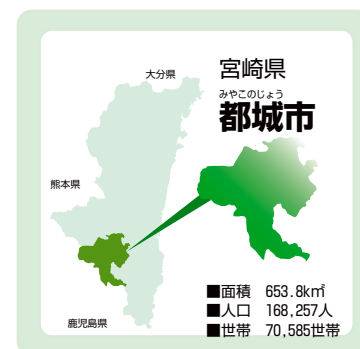
◆趣味や特技は？
最近海釣りにハマっています（笑）
街中よりも海や山が好きなんです。あとは、音楽が好きでライブにもよく行きますよ。

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。佐々木さんは、前回の泉さんからのご紹介です。



佐々木 麻衣さん

ささき まい(21歳・雄物川)



思えば
遠くへ
来たもんだ

富田 愛さん

とみた めぐみ(39歳・横手)

明るい笑顔が印象的な愛さんは宮崎県都城市の出身です。地元で保育士をしていたときに夫となる浩次さんと出会い、その後結婚。浩次さんの転勤で横手に移り住み、8年が経ちました。

浩次さんも神奈川県横浜市出身ということもあり、「夫婦そろって雪の多さにびっくりしましたが、春を迎えるすばらしさを実感しました。季節ごとに違った景色や楽しみ方があって、宮崎から遊びに来る両親にも大好評。今では友達もたくさんできて、フラダンスや茶道などの趣味も楽しんでいます」と、横手に来た頃の思い出などを嬉しそうに話してくれました。

現在、保育士だった経験を生かして『横手市子育て支援センターなかよし』で活躍する愛さんは、子どもたちだけでなくパパやママにも大人気。「特に子育ては一緒に頑張れる仲間がいればとても心強いものです。不安を抱えながら子育てをしている方々に、ぜひ遊びに来て欲しいです」と『太陽の国・宮崎』を象徴するような飛び切りの笑顔で語ってくれました。

笑顔いっぱい



診療所

【増田地域】
増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診 療 日 8月5・12・19日(水)
診療時間 14:00～15:30
【雄物川地域】
えがいの丘診療所
診 療 日 8月5・12日(水)
診療時間 14:30～15:30
大沢診療所
診 療 日 8月10日(月)
診療時間 13:30～14:30

休館日

横手図書館 8月5・12日
増田図書館 8月10日
平鹿図書館 8月4・11日
雄物川図書館 8月5・12日
大森図書館 8月4・11日
十文字図書館 8月5・12日
山内図書館 8月1・2・8・9・15～17日
大雄図書館 8月3・6・10・13・16・17日
雄物川資料館 8月3・10・17日
ゆっぶる 8月無休
えがいの丘 8月3・10・17日
三吉山荘 8月4・11日
大森健康温泉 8月3・13・14・17日
ゆとりおん大雄 8月6日
南部エリア 8月3・10・17日
健康の駅トレーニングセンター
東部 8月5・12日
西部・南部 8月1・2・8・9・15・16日
子どもと老人のふれあいセンター
8月3・10・17日

献血日程

月日・地域	実 施 場 所	実施時間	種類
8月5日(水) 横 手	羽後交通㈱本社	10:00～10:50	全 血
	創和建设㈱	15:20～16:20	
8月10日(月) 大 森	横手市役所 大森庁舎	10:00～11:40	
	㈱スイテックコーポレーション秋田工場	12:00～12:45	
	J A 秋田ふるさと営農経済部	14:00～14:45	
	大森町高齢者等保健福祉センター	15:15～16:15	

乳児健診・予防接種

乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

【横手地域】 ■場所 横手保健センター
4か月児健診(平成21年3月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付12:30～13:15
1歳6か月児健診(平成20年1月生まれ)
日 時 8月6日(木) 受付12:30～13:15
3歳児健診(平成18年1月生まれ)
日 時 8月7日(金) 受付12:30～13:15
【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館
4か月児健診(平成21年3月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付12:50～13:10
7か月児健診(平成20年12月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付12:50～13:10
2歳児歯科健診(平成19年1月～2月生まれ)
日 時 8月6日(木) 受付12:50～13:10
【雄物川地域】 ■場所 雄物川保健センター
4か月児健診(平成21年3月生まれ)
日 時 8月6日(木) 受付12:40～12:45
7か月児健診(平成20年12月生まれ)
日 時 8月6日(木) 受付13:00～13:15
12か月児健康相談(平成20年7月生まれ)
日 時 8月6日(木) 受付14:00～14:10
【大森地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター
(12か月児健康相談は大雄地域福祉センター)
4か月児健診(平成21年3月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付12:45～13:00
7か月児健診(平成20年12月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付12:45～13:00
12か月児健康相談(平成20年6月～7月生まれ)
日 時 8月10日(月) 受付10:00～10:30
【十文字地域】 ■場所 幸福会館
4か月児健診(平成21年3月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付12:50～13:20
7か月児健診(平成20年12月生まれ)
日 時 8月11日(火) 受付12:50～13:20
12か月児健康相談(平成20年7月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付9:30～9:50
【山内地域】 ■場所 横手保健センター
4か月児健診(平成21年3月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付12:30～13:15
1歳6か月児健診(平成20年1月生まれ)
日 時 8月6日(木) 受付12:30～13:15
3歳児健診(平成18年1月生まれ)
日 時 8月7日(金) 受付12:30～13:15

休日当番医

8月2日(日)	細谷内科医院	前 郷	☎36-2221
8月9日(日)	和賀胃腸科内科医院	婦 気	☎33-7533
8月16日(日)	針生皮膚科内科医院	平 城	☎32-9461

【大雄地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター
(12か月児健康相談は大雄地域福祉センター)
4か月児健診(平成21年3月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付12:45～13:00
7か月児健診(平成20年12月生まれ)
日 時 8月5日(水) 受付12:45～13:00
12か月児健康相談(平成20年6月～7月生まれ)
日 時 8月10日(月) 受付10:00～10:30

相談

【横手地域】
心配ごと相談 ■場所 横手市社会福祉協議会
日 時 8月6日(木) 9:30～12:00
問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668
育児相談 ■場所 子育て支援センターなかよし
毎週月曜～金曜日 9:00～17:00
問合せ 子育て支援センターなかよし ☎32-6933
社会保険年金相談 ■場所 横手地域局1階相談窓口
毎週月曜～木曜日 10:00～12:00 13:00～15:00
問合せ 横手地域局1階相談窓口 ☎32-2111内線2182
【増田地域】
無料法律相談 ■場所 増田地区多目的研修センター
日 時 8月17日(月) 10:00～12:00(要予約)
問合せ 増田福祉センター ☎45-4848
心配ごと相談 ■場所 増田地区多目的研修センター
日 時 8月20日(木) 9:30～12:00
【大森地域】
無料法律相談 ■場所 大森コミュニティセンター
日 時 8月21日(金) 10:00～12:00(要予約)
問合せ 大森福祉センター ☎26-3274
心配ごと相談 ■場所 大森コミュニティセンター
日 時 8月18日(火) 9:30～12:00
【十文字地域】
心配ごと相談 ■場所 幸福会館
日 時 8月7日(金) 9:30～12:00

平鹿総合病院 日曜夜間小児救急外来 ☎32-5124		
※都合により担当医師が変更になる場合がありますので、ご了承ください。		
8月2日(日)	石橋医師(石橋小児科医院)	受付 18:00～21:00 診療 18:30～21:30
8月9日(日)	岡田医師(岡田小児科医院)	
8月16日(日)	無江医師(醍醐クリニック)	

巧

たくみ

Vol.45

焼物製作



「土、の温もりを伝えたい 陶器づくりに込めた思い」

白地に幾何学模様や、華やかな絵柄が描かれた磁器が並ぶ食卓に、青や茶色を基調とした手作り感のある器が添えられると、その温もりにもふと心が安らぐ。そんな土の温かみを感じさせる陶器に魅了されたのは高校生の頃。ろくろを回す陶芸作家の姿をテレビで見て憧れた。

県内のある窯元に身を置いたが、一度は自分の才能に限界を感じ挫折。まったく土に触れない時期があったが、44歳の時に一念発起して小さな灯油窯を購入。個人的な趣味として、自分らしい温かみのある焼物づくりを始めた。

焼物の中で『土もの』と呼ばれる陶器の魅力を、ろくろ使いの楽しさと、窯から出した時の色の変化だと巧は言う。土(粘土)の違いでこね方や作品の質感に差が出る。また、上薬と焼き方の組み合わせで、思いもよらない良い作品が生まれることも。「そんな時は、窯にお礼を言いたい気持ち」と穏やかに笑う。

巧が使う土は、基盤整備や商業地の造成工事を出てきた粘土を採取したものが主体。上薬はわらを焼いた灰汁などを使う。窯元での修行で得た知識に独自の技法をアレンジする。7年前から知人の薦めで県展に出品し、入選と奨励賞を3回ずつ受賞。「人の作品を見ることはいい刺激になる」という謙虚な姿勢で、今年ついに最高位の特賞に輝いた。「気兼ねなく使えて、温もりのある器を作っていきたい」と話す巧の作品には、気負わぬ人柄がにじみ出ている。

「食卓にあったらいいな…」と、思ってもらえる器が作れたら嬉しい。



高垣 稔さん(57歳・大雄)

たかがき みのる
昭和26年、旧阿気村生まれ。地元の高校を卒業後、宮城県内で就職。23歳で帰郷し、県内の窯元で8年間修行を積む。その後いったん焼物の世界から遠ざかるが、44歳の時、自前で灯油窯を購入し、趣味として焼物製作を再開。平成15年から県展への出品を始め、今年7度目の挑戦で特賞を受賞した。



市報よこて 読者プレゼント



箱4キロ入
り5人
の方にプ
レゼント
します。

今月のプレゼント
甘くてジューシー
平鹿産のモモ

【提供】まぐらりんご生産直売所
応募方法 25・4400
「おたより」のはがきに、郵便番号、住所、氏名、年齢と必ず「発行号」を明記してお送りください。
※当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
締め切りは 8月25日(消印有効)

あとがき

8月生まれ☆
夏女の私。待ち
に待った季節到
来!! 夏夏ナ
ツナツココ夏
のメロデー
にのって、平鹿
産の桃や雄
物川産のスイ
カが登場。太
陽をいっぱい
浴びて、赤く
・甘くなつた
サマフルーツ
たちが、つい
出たしま「め
うぐい」の一
言を吹っ飛ば
してくれます
。夏といえば
アイスが恋し
くなる私。最
近、めつきり
見かけま
せんが、昔「
た○ごアイス
」もしくは「
お○アイス」
と呼んでいた
代物を密かに
探しています
。：情報をお
持ちの方はこ
っそり教えて
ください。(美
佳)

ふれあい 語り合い



読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

先日、B・R・O・N・Z・Eメジャーデビューコンサートが十文字文化センターで行われました。メンバーに子どもの頃から成長を楽しみにしていた人がある中で、開演の1時間前から市長さんからも「地元の宝としておいに盛り上げ、応援して行きましょう」と力強い言葉がありました。私もとても楽しめた一時でした。
(M・Tさん・72歳・十文字)

お盆の日、今はなき上畑中学校の「第10期同級会と還暦を祝う会」を行う。卒業して早や45年、高根山の麓「さわらび」で語り尽くせない話を肴に美酒を酌み交わそうではないか。友よ、ふるさとは君の帰りを待っている。還暦が感激に!!
(トクンさん・59歳・増田)

転勤で引っ越して来て3か月、横手は穏やかな土地です。野菜やフルーツの栽培が盛んで味もとても良いですね。こんな新鮮な食材で料理できてうれしい毎日です。もしかして、もしかすると人口が1人増えるかもしれません。
(K・Kさん・35歳・横手)

昨年、長女が横手市民会館で行われた成人式に出席させていただきしました。高校時代の友人たちとも再会でき、たいへん喜んでいましたが、地域の同級生との記念写真がないと非常に残念がつておりました。今年は長男が成人式に出席します。ぜひ、一生の思い出になるような式典を期待しています。
(S・Hさん・49歳・十文字)

暑い季節となったこの頃、夜になれば井戸の周りから蛙の声、虫の声、、天気の良いとホタルが飛び回る季節。家族は毎晩のように涼みながらホタルが飛び風景を見て感動しています。私もこの目で見

たいと杖を頼りに闇濃きあぜに家族と足を運びました。命短き生物とはいえ、思う存分飛び回る風景を、都会の孫たちにも見せてやりたいと思いつながら帰って来ました。あんなにたくさんホタルが飛び風景は、近頃はこの辺りでも珍しくなりました。
(大類さん・86歳・増田)

図書館でよく本を借ります。本に線を引いたり、料理本には食べ物の汚れがついているのが見られます。次に借りる人のことを思えばそんなことはしないはずですが、自分の本なら仕方ありませんが、みんなの本です。取り扱いはていねいにしたいものだと考えさせられました。
(ネコママさん・48歳・横手)

横手に越してきて3年目になります。秋田、特に横手という雪のイメージでしたが、野菜や果物が色々と穫れることにびっくり!! 先日はアスパラ狩りとさくらんぼ狩りを楽しんできました。子どもに実際に実っているところを見せられるのはとても良いですね。これからはどうやりんご、母は食べる楽しみ中心

おたよりお待ちしています

『読者の声・たより』は読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきか封書、ファクスで下記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報に掲載する場合にはペンネームかイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入してください)

なお、おたよりをくださった方の中から、抽選で23名の『読者プレゼント』の商品を差しあげます。プレゼントをご希望の方は、必ず『発行号(8月1日号)』をご記入ください。

「たより」のあて先
〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室 広報広聴担当あて
☎33-6061 (「たより」と明記ください)

※ご記入いただいた個人情報は、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

ですが(笑)。ますます横手で生活が楽しみです。

(Yさん・33歳・横手)

今年、平鹿町のあやめはともよく咲きそろう、今までもない美しさでした。あやめ音頭では老いも若きも美しいはんでん姿で踊ります。私も十数年ぶりに参加しましたが、お天気にも恵まれ楽しい一日を過ごすことができました。

いつまでもこのあやめ祭りが続き、多くの観光客の方々がおいでくださることを祈りながら帰路につきました。
(C・Eさん・65歳・平鹿)

7月4日、県立近代美術館の中村征夫さんの写真展「海めぐる海」を見学に行きました。中村さんは40年以上前に

水中写真を撮始めたとのこと。よく海の中で一人頑張ったものだと改めて感じました。海の中はこんなにも生物、魚等が生きているのかと今さらながらびっくりしました。9月6日までなので、皆さんにもぜひ見てもらいたいと思います。
(藤田さん・84歳・横手)

公募の方と地域協議会委員の皆さんからご協力をいただき、今年度から広報モニター制度に取り組んでいます。現在、第1期の4月～6月分のアンケートを集計中ですが、市報に対する貴重なご意見や温かい励ましをたくさん頂戴しています。このコーナーにも、ぜひ皆さんの声をお寄せください。

イ

Event Calendar

イベントカレンダー

8月1日～8月17日

8/ 1 (土)	
2 (日)	道の駅さんない 納涼祭2009 日 時／8月2日(日) 10:00～15:00 内 容／食べ歩き屋台、青空市場 カブトムシ相撲大会(13:00～) 問合せ／道の駅さんない ウッディランド ☎56-1600
3 (月)	
4 (火)	そばオーナー会員募集中 1区画8,000円で玄そば約5*の 収穫ができます。そばの種まき体 験や収穫、新そば祭りなど楽しい イベントが盛りだくさん！
5 (水)	秋田大学横手分校開設記念市民講演会(14:00～、 市役所南庁舎)
6 (木)	ねむり流し(18:00～、蛇の崎川原)
7 (金)	
8 (土)	は・は・は祭(17:30～、雄物川町今宿商店街通り)
9 (日)	あいのの温泉鶴ヶ池荘納涼祭 日 時／8月8日(土)15:00～20:00 問合せ／あいのの温泉鶴ヶ池荘 ☎53-2131
10 (月)	
11 (火)	
12 (水)	みどりの朝市感謝デー開催!! 日 時／8月12日(水)5:30～ 場 所／横手地域局駐車場 問合せ／横手地域局産業振興課 ☎32-2718
13 (木)	二井山神楽(19:30～、二井山湯殿山神社)
14 (金)	
15 (土)	横手市成人式(10:00～、横手市民会館) 横手送り盆まつり(～16日) 今泉祇園囃子(9:00～、十文字町睦合川前集落内・永泉寺前)
16 (日)	増田の盆おどり(19:30～、中七日町通り) 第34回大森町盆踊り(19:00～、赤レンガ蔵周辺)
17 (月)	ひらかまち盆踊り 日 時／8月18日(火)19:30～ 場 所／浅舞公民館前駐車場 問合せ／平鹿町観光協会 ☎24-1118

親子でどうぞ ～南部エリア無料映写会

- ◆上映時間／午後1時～
- 2日(日)「チキンリトル」 [81分]
- 9日(日)「ドラえもん のび太の新魔界大冒険 ～7人の魔法使い～」 [112分]
- 16日(日)「名探偵コナン 紺碧の棺 (ジョリー・ロジャー)」 [107分]
- ◆問合せ／南部エリア(大森町菅生田) ☎26-3880

横手送り盆まつり

■8月6日・15日・16日

江戸時代の大飢饉で亡くなった人々を
を供養するため、柳町(現中央町)町内
が柳の枝に法名などを書いた短冊を屋
形舟につるし、川原に繰り出して精霊
を送ったのが始まりといわれています。

◆ねむり流し
【6日(木)18:00～20:30、蛇の崎川原】
町内の子もたちが小舟を蛇の崎川
原に繰り出します。

◆市民盆踊り・屋形舟鑑賞会
【15日(土)19:00～21:30、横手地域局前おまつり広場】
屋形舟を囲んで1,000人を超す踊り手が、横手盆踊りの曲
などにあわせて艶やかな踊りを披露します。

◆屋形舟繰り出し
【16日(日)18:30～22:30頃、蛇の崎橋・蛇の崎川原】
屋形舟を担いだ若衆たちが、サイサイ囃子とともに蛇の崎
川原に集結。迫力あるぶつかり合いを繰り広げます。

◆協賛花火打上【16日(日)19:00～21:30】
大迫力の花火が屋形舟繰り出しをいっそう盛り上げます。



Pick
Up!!
ピックアップ

Pick
Up!!
ピックアップ

第14回は・は・は祭 ■8月8日(土)

平成8年8月8日に”ははは”の語呂合
せで始まった『は・は・は祭』。笑顔の町”
雄物川で今年も元気に開催されます。

◆場所／雄物川町今宿商店街通り

◆内容／【第1会場 旧よねや駐車場】

17:30 オープニングセレモニー

雄物川高校吹奏楽部演奏

18:10 餅まき・まんじゅうまき(第1回)

18:45 よさこいソーラン競演(第1部)

19:50 よさこいソーラン競演(第2部)

21:20 餅まき・まんじゅうまき(第2回)

【第2会場 北都銀行駐車場】

18:00 ライブステージ&ビアガーデン

※この他楽しいイベントがいっぱい。屋台もあるよ！

◆問合せ／『は・は・は祭』実行委員会(雄物川町商工会内)
☎22-2139

たらいこぎ祭り ■8月16日(日)

第23回全日本元祖たらいこぎ選手権大会

◆日 時／8月16日(日)
(7:30受付開始・雨天決行)

◆場 所／真人公園沼

◆競技種目／個人部門、子供部門
団体部門(各部門とも保険
料等の参加料がかかります。
賞品、参加賞あり。)

◆問 合 せ／たらいこぎ実行委員会
(増田十文字商工会内) ☎45-3003

Pick
Up!!
ピックアップ



市報よこて

2009年(平成21年)
8月1日号
(No.92)

発行／横手市役所 0182-35-2111(代)

編集・デザイン／総務企画部 市長公室

〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号

TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061

ホームページアドレス／<http://www.city.yokote.lg.jp/>